

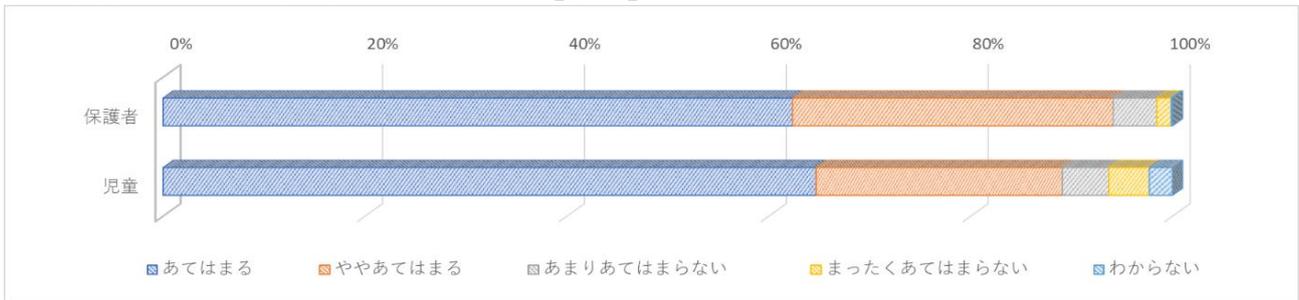
令和6年3月12日

## 令和5年度「学校評価」報告書

柏市立柏第三小学校  
校長 大森 千恵子

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
令和5年度の「学校評価」について、結果がまとまりましたのでご報告いたします。  
保護者の皆様からのご回答と児童からの回答に着目し、まとめを行いました。  
以下の帯グラフは、左から「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」「わからない」となっています。  
(回答の選択肢に「わからない」を加えてアンケートを実施しています。)  
分析の際は、「あてはまる」「ややあてはまる」を【肯定的評価】、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」を【否定的評価】と解釈して行いました。

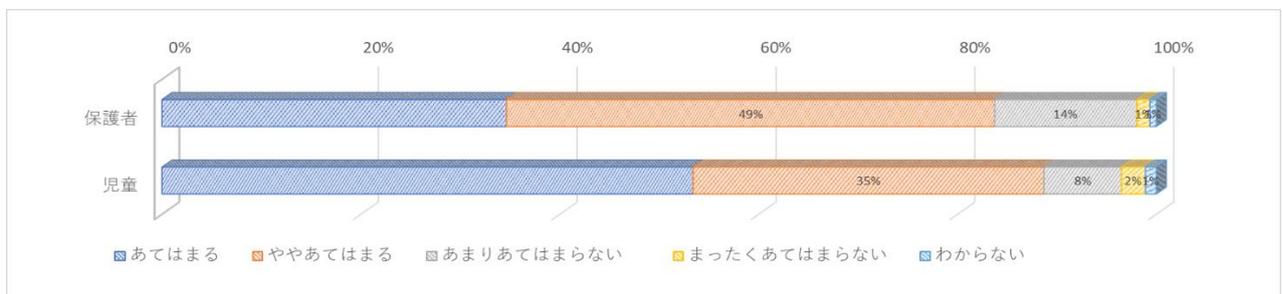
### 1. 子どもは楽しく学校へ行っている。【保護者】 学校は楽しいですか。【児童】



保護者の約94%、児童の約89%が【肯定的回答】となっております。今後の学校経営の重点キーワードを「たくましさ」とし、「交流、体験、体力づくり」を柱に教育活動を進めてまいりました。この結果から児童、保護者ともに、「学校は楽しい場所」と捉えていただけており、感謝いたします。

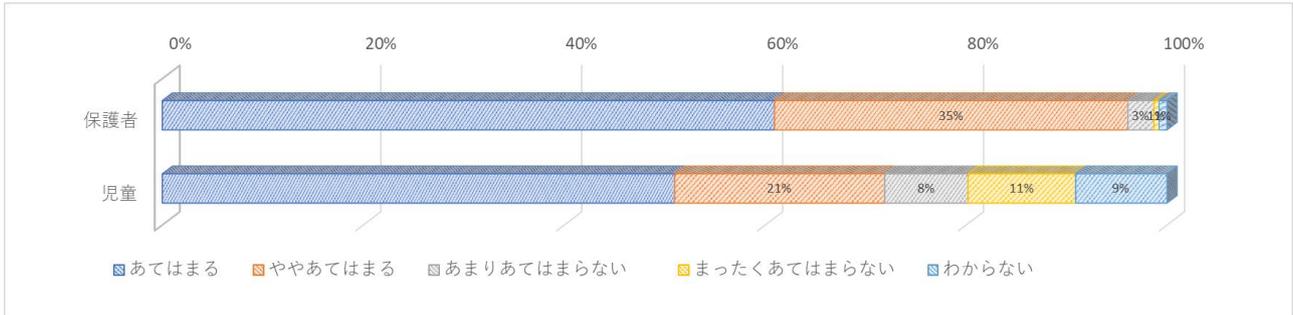
今後も、すべての児童、保護者が「学校は楽しい場所」であり続けるよう工夫し、努力を続けてまいります。

### 2. 子どもはよくあいさつをする。【保護者】 自分から進んであいさつができていますか。【児童】



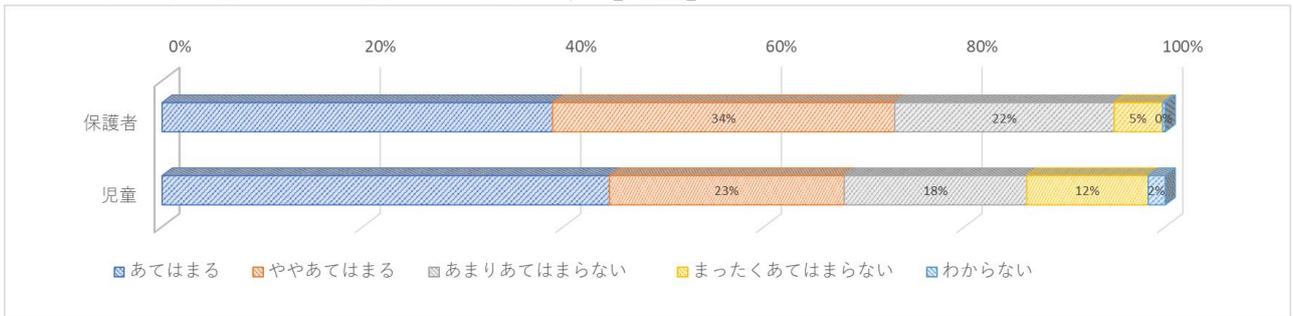
保護者の約84%、児童の約89%が【肯定的回答】をしており、多くの児童が、「自分から進んであいさつができています」と捉えています。地域のパトロール隊の皆様からは、子どもたちのあいさつがよいとの声も届いております。引き続き、児童一人一人が、時と場に応じて自分から進んであいさつができるよう、全教育活動や児童会活動をとおして子どもたちの主体性を育成してまいります。

3. 子どもは、友だちと仲良くしている。 【保護者】  
友だちがいやがることをしていませんか。 【児童】



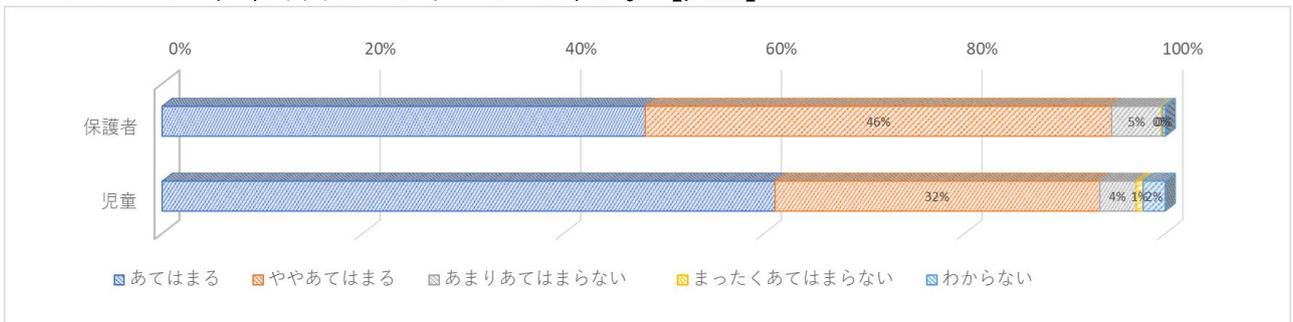
保護者の約96%が【肯定的回答】をしております。一方、児童は約72%の【肯定的回答】となりました。トラブルや課題が生じた際は、早期対応が重要と考えております。今後も引き続き、子どもどうしがお互いの個性や違いを尊重し、認め合える学級づくりを意識すること、定期的な面談やなかよしアンケートなどから日常的に児童とのかかわりを深めてまいります。さらに特別の教科「道徳」の授業を一層充実させ、豊かな心を育成してまいります。

4. 子どもは、すすんで運動している。 【保護者】  
休み時間に進んで外で遊んでいますか。 【児童】



この質問に対して【肯定的回答】は、保護者約73%、児童約68%、教員88%となっております。子どもの体力低下は大きな問題です。本校としましても、「進んで運動する子」は、目指す児童像の1つでもあります。昨年度に引き続き「遊・友スポーツランキングちば」に取り組んだり、体育委員会主催ドッジボール大会を企画したり、運動する機会を確保しました。今後も新体力テストの結果をもとに、運動量を確保した体育の授業づくりや外遊びの工夫など、積極的に取り組んでまいります。

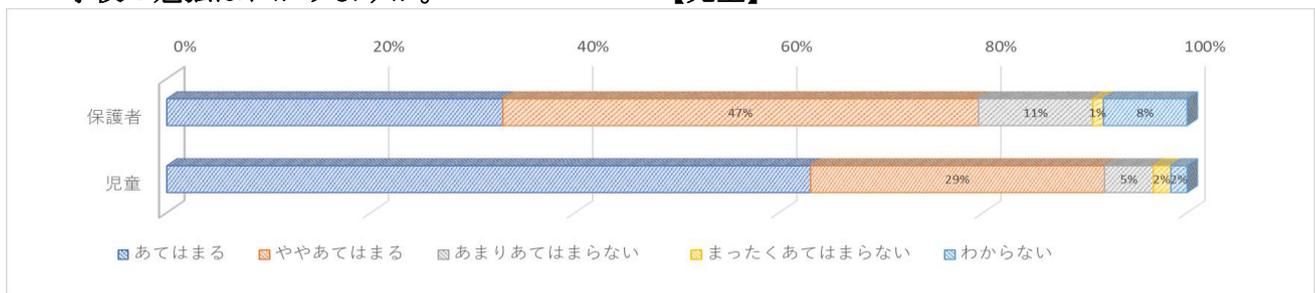
5. 子どもは、きまりやルールを守っている。 【保護者】  
クラスでの約束や決まりを守っていますか。 【児童】



保護者の約95%、児童の約94%、教員の約95%が【肯定的回答】をしております。三者が9割を超える肯定的な回答を得られていることは、落ち着いた学校生活を送っていることの表れであると考えます。学校や家庭、社会には様々なきまりやルールがあります。それらのルール

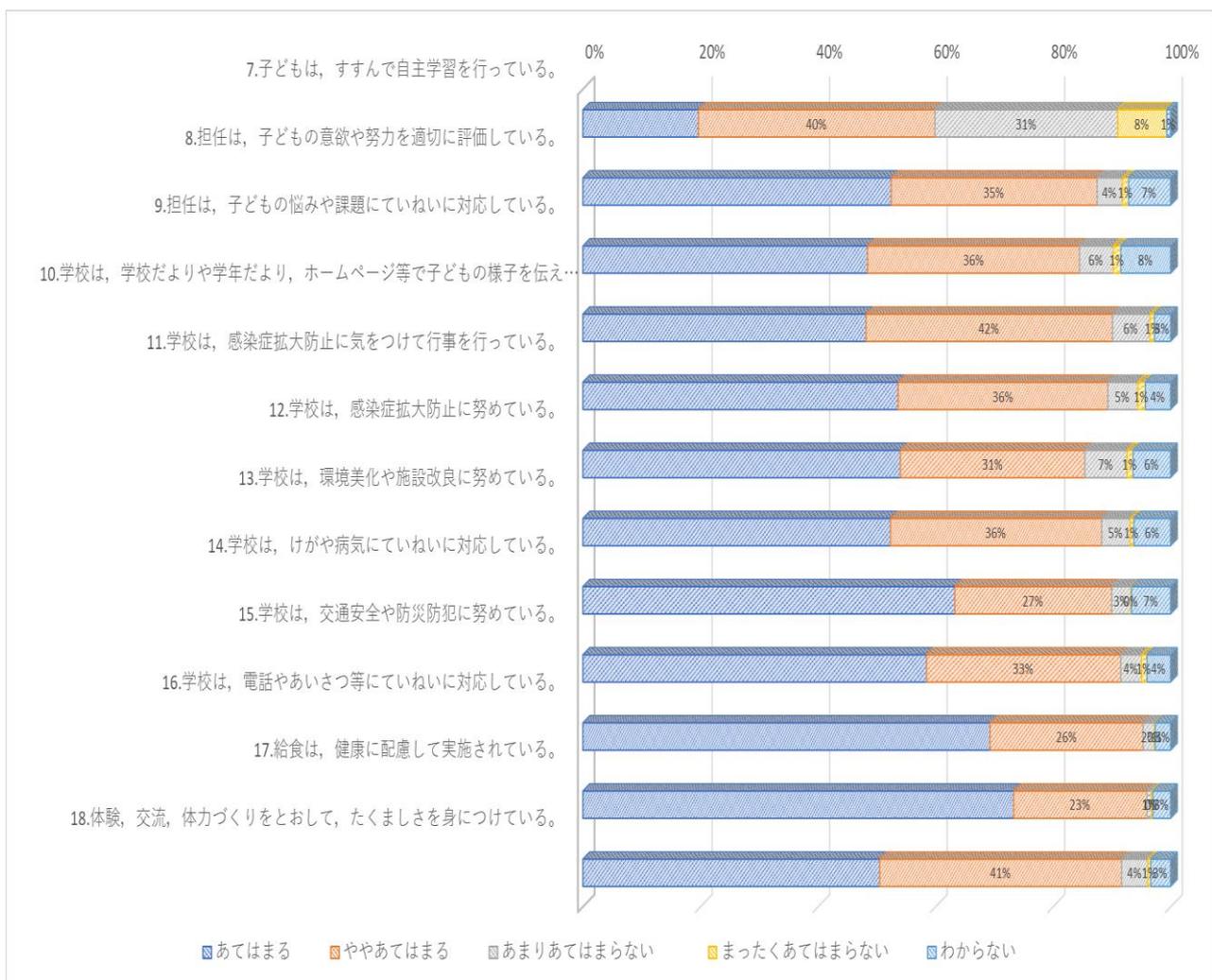
を守る規範意識を高めることが重要です。学校だけではなく家庭の力も必要です。今後ともご協力をお願いいたします。

6. 子どもは、授業わかりやすいと言っている。【保護者】  
学校の勉強はわかりますか。【児童】



保護者の約80%、児童の約92%【肯定的回答】となっております。これは、教員にとって大きな励みになると同時に、さらなる研鑽が必要だと考えます。今後も、子どもにとって「わかる授業づくり」に努めていくとともに、児童一人一人を大切にされた指導も併せて行ってまいります。【肯定的回答】を伸ばしていくには、一人一台タブレット端末を用いた学習方法への対応が課題ではないかと考えております。子どもと社会の変化を捉え、子ども達にとって必要な資質・能力が身につくよう個別最適な学び、協働的な学びを進め、授業改善に努めてまいります。

\*. その他の保護者アンケートは、以下の集計結果となりました。



7. 「子どもはすすんで自主学習を行っている」について、約60%の【肯定的回答】がありました。児童アンケート「家ではどのくらい勉強していましたか。」の質問に対して、1時間以上は24%、45分～1時間は10%、30分～45分は22%、30分以下は45%となりました。一律に学習時間で判断することはできませんが、今後、必要とされる力は、自ら課題を見出し、多様な他者と協働して解決していく力です。指導計画を見直し、自主学習や家庭学習の充実に努めてまいります。
8. 「担任は子どもの意欲や努力を適切に評価している」について、約88%の【肯定的回答】がありました。引き続き指導と評価の一体化に基づき、子どもたち一人一人の学習状況の様子や成長の把握に努めてまいります。
9. 「担任は、子どもの悩みや課題に適切に対応している」について、約85%の【肯定的回答】がありました。今後も担任が丁寧な傾聴に努めるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー含め教職員一丸となり、悩みや課題の対応に努めてまいります。
10. 「学校は学年だよりや学年だより、ホームページ等で子どもの様子を伝えている」について、約90%の【肯定的回答】がありました。今後も電子媒体や紙媒体を有効活用し、子どもたちの学校生活の様子を発信してまいります。
11. 「学校は感染症拡大防止に気を付けて行事を行っている」について、約89%、12. 「学校は感染症拡大防止に努めている」について、約85%の【肯定的回答】がありました。毎日の健康観察等の日常的な感染防止について、保護者の方のご協力のもと、安全対策を徹底してまいりました。皆様の協力もあり運動会や校外学習等の学校行事も実施することができました。
13. 「学校は環境美化や施設改良に努めている」について、約88%、14. 「学校はけがや病気に丁寧に対応している」について、約90%の【肯定的回答】がありました。15. 「学校は交通安全や防災防犯に努めている」について、約92%の【肯定的回答】がありました。登下校の交通安全には、わかばパトロールや地域の町会パトロール隊の皆様の協力を得て交通安全指導を行っております。また、防災防犯に対しても、交番や関係機関とも連携して対応しております。これらの内容につきましては、保護者の皆様、地域の皆様の協力が欠かせません。子ども達の安心、安全を第一に心がけ、教職員一同、よりよい対応を心がけてまいります。
16. 「学校は電話やあいさつ等に適切に対応している」について、約95%の【肯定的回答】がありました。【肯定的回答100%】を目指し、教職員一同、よりよい対応を心がけてまいります。
17. 「給食は、健康に配慮して実施されている」について、約96%の【肯定的回答】がありました。食育の指導計画をさらに充実させ、千産千消を取り入れた献立メニューを工夫するなど、安心、安全、美味しい学校給食を目指してまいります。
18. 「子どもは、交流、体験、体力づくりをとおして、たくましさを身につけている」について、約92%の【肯定的回答】がありました。挑戦する力(challenge)、見通す力(concept)、関わり合う力(communication)、自立する力(control)が伸びてきていると感じています。これもひとえに保護者の皆様のご協力あってこそその成果だと考えております。引き続き、たくましい子どもたちの育成に向け、教育課程を編成してまいります。

その他、自由記述等で様々なご意見を頂戴いたしました。いただいたご意見につきましては、今後、検討や対応をしてまいります。

今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。